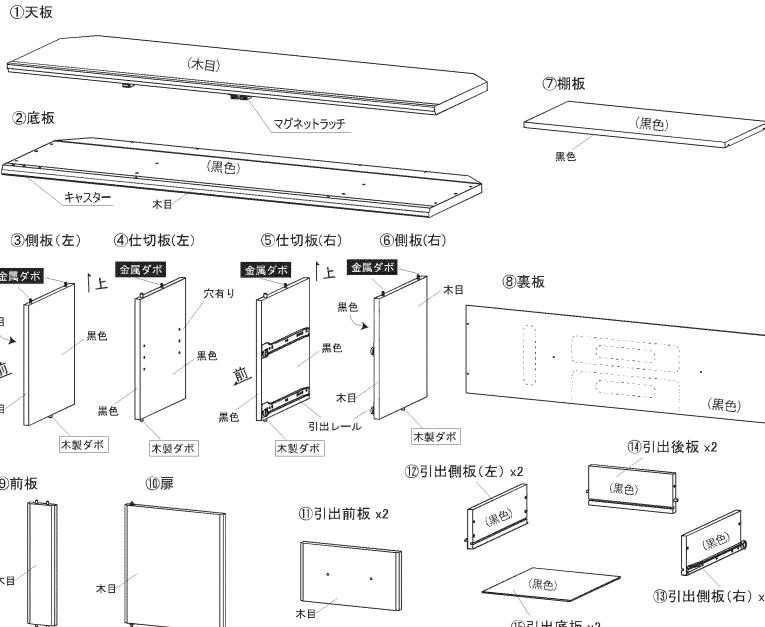


Swing A V ラック
組立説明書 AS-HJ1260-MB

部品一覧

◎組み立て前に下記の部品表の全ての部品が揃っているかどうかお確かめください。



No.	部品図	部品名	数量	No.	部品図	部品名	数量
(17)		ラッパネジ	6	(24)		ハンドル	2
(18)		引出組立ネジ	8	(25)		ハンドル用ネジ	4
(19)		棚ピン	4	(26)		スチールバー	2
(20)		回転ピン(A)	2	(27)		キャスター・トレイ	2
(21)		回転ピン(B)	2	(28)		転倒防止ロープ	1
(22)		プレート	2	(29)		ワッシャー	2
(23)		固定ネジ	6	(30)		転倒防止ロープ用取付けネジ	1

◆ご用意の道具



取扱い上のご注意

- 直射日光にあてたり、ストーブのそばにおくと光や熱により変色、変形することがありますのでご注意ください。
 - この製品にヤロテープ、ラベル等を貼らないでください。（はがすときに表面の化粧面がはがれることがあります。）

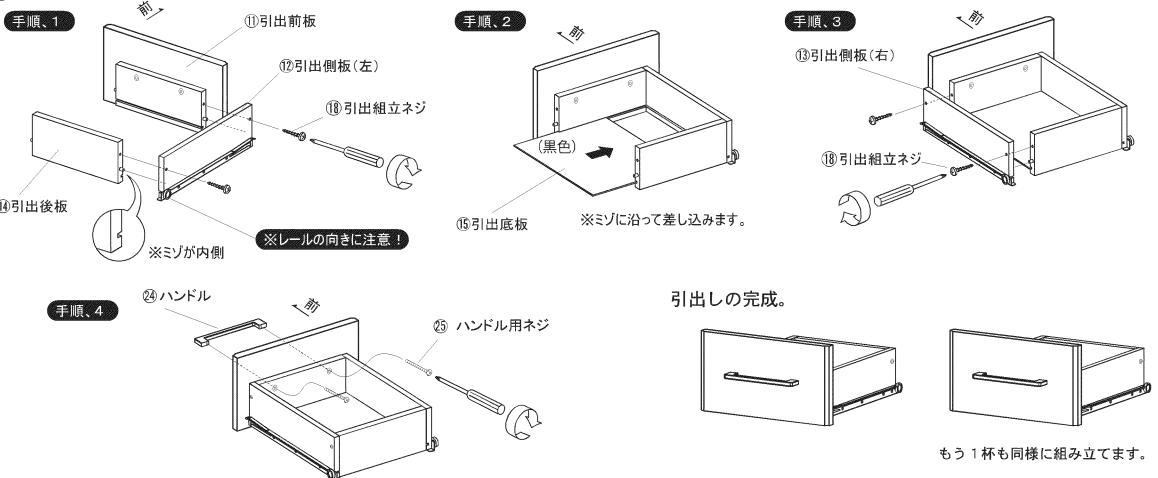
お手入れのしかた

- 汚れをとる時は、乾いた布でふいてください。汚れのひどい時は、中性洗剤をしみ込ませた布をかたくしほむるの、又は家庭用クリーナーで汚れを落としてから、乾いた布でふいてください。
 - ベンジン、シンナーの使用は、変色や色ハゲの原因になりますのでおやめください。
(化学ぞうきんをご使用の際はその注意書きにしたがってください。)

お買いあげいただきありがとうございます。
組み立てる前にこの組立説明書を必ずお読みください。
そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。

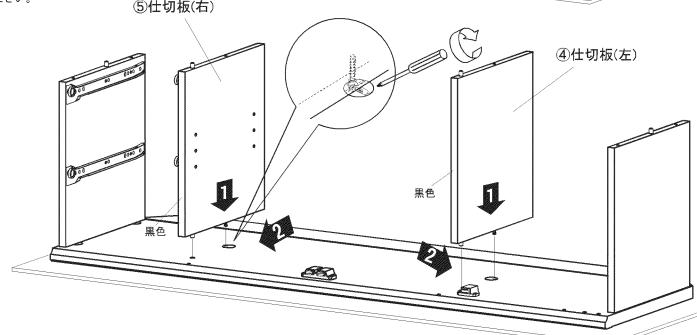
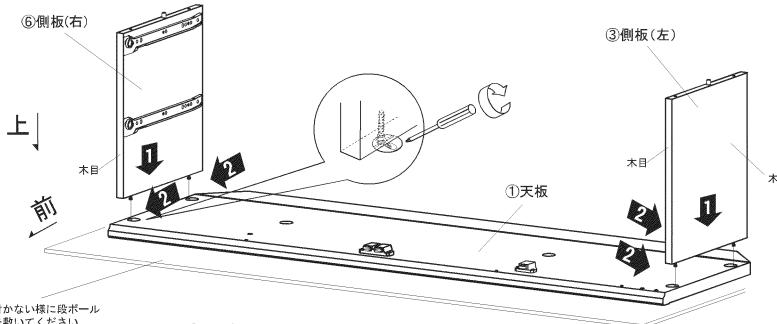
朝日木材加工株式会社
〒440-0071 愛知県豊橋市北島町字北島87番地
TEL (0532)53-3338
※住所電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。

1 引出しの組み立て



2 天板と側板、仕切板の組み立て

上下向きに注意して組み立ててください



手順

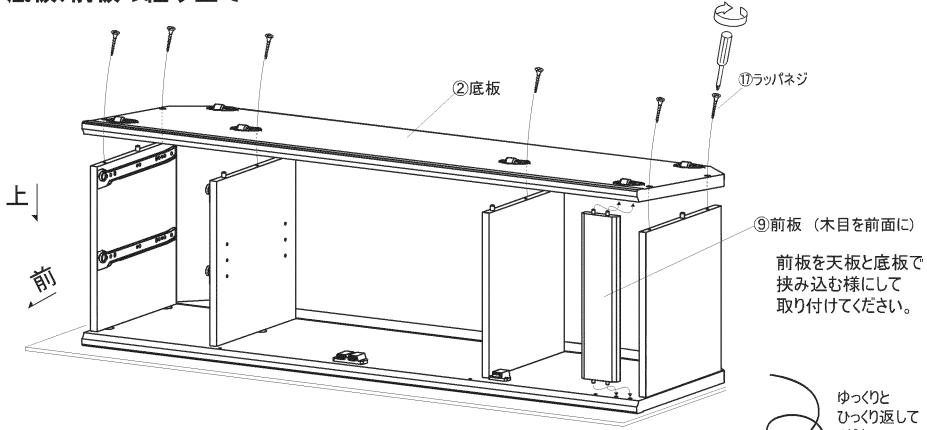
1. 側板(右)(左)、仕切板(右)(左)を天板のジョイント金具に金属ダボを隙間の無いようによっしゃり差し込む。
 2. プラスドライバーでロック(約120°締める)します。

側板(右)(左)、仕切板(右)(左)を上からしっかりと押さえて、組み立ててください
※押さえが不十分だとジョイントをロック出来ない場合があります。

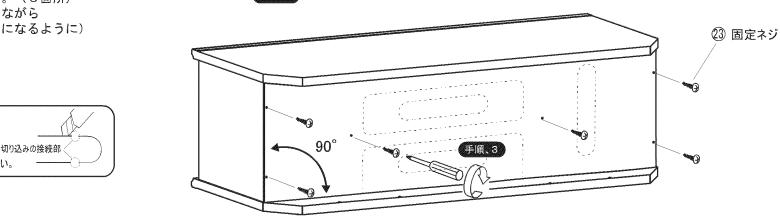
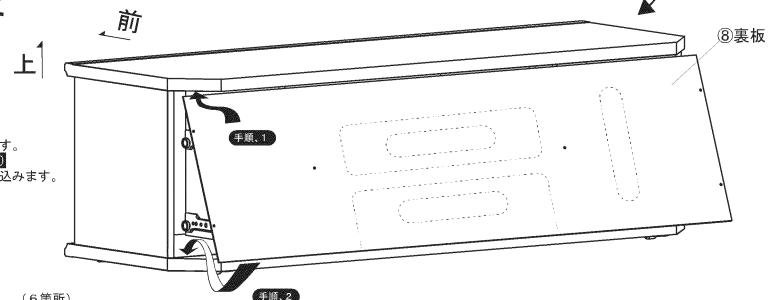
うまくロックできない場合は、一度ドライバーで → に回して最初からやり直して下さい

裏面に続きます

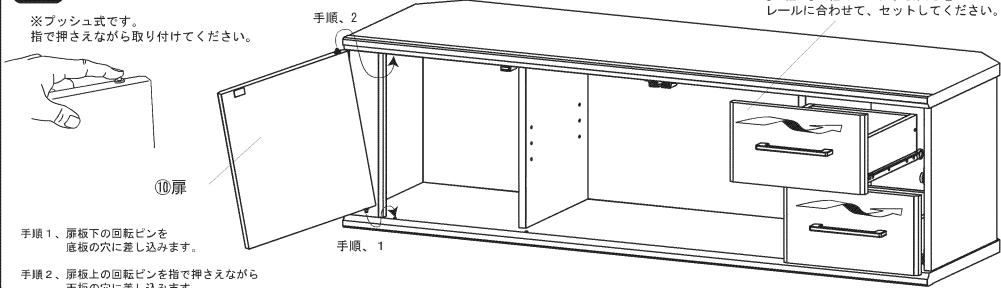
3 底板、前板の組み立て



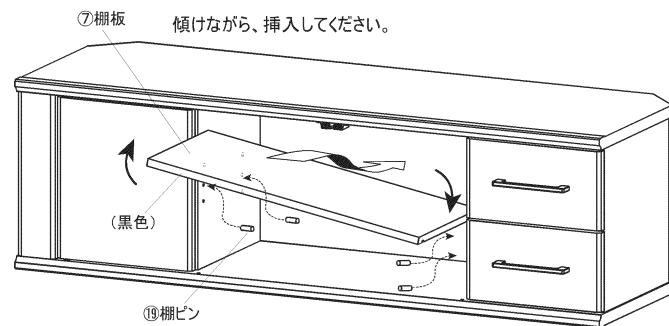
4 裏板の組み立て



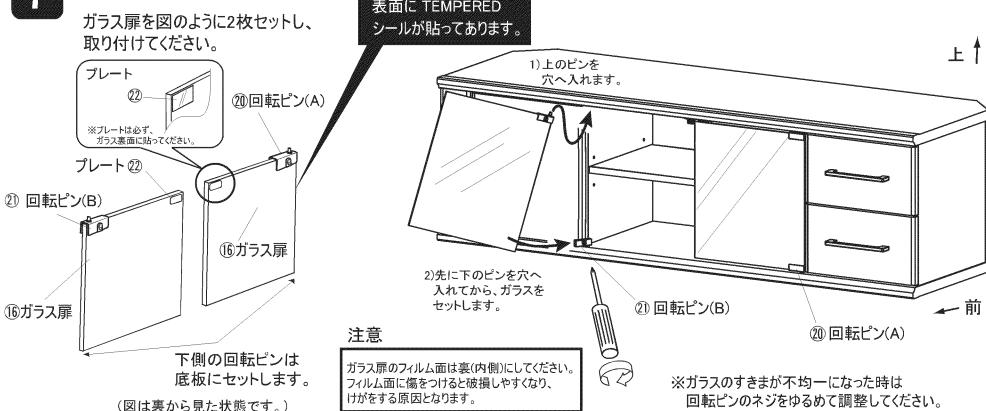
5 扉の組み立て、引出しのセット



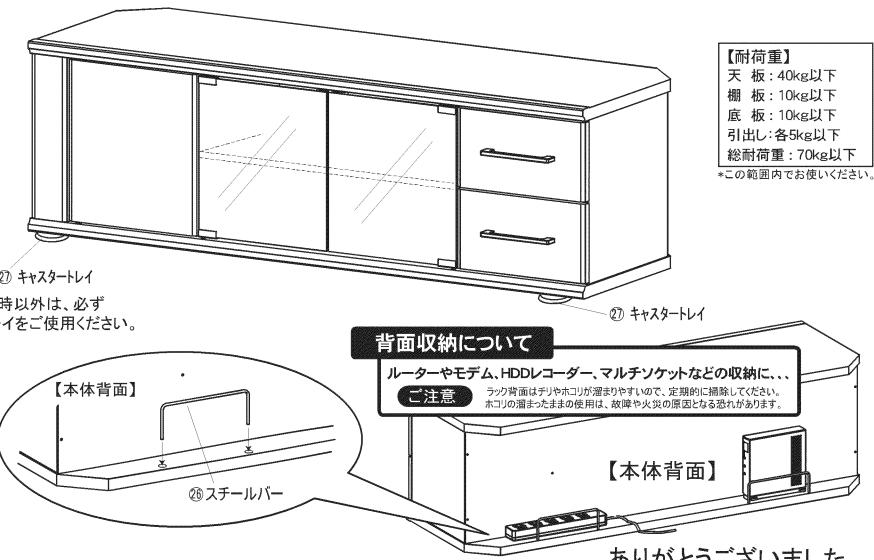
6 棚板の組み立て



7 ガラス扉の組み立て



8 完成



テレビ転倒防止(前面方向)についてお願い

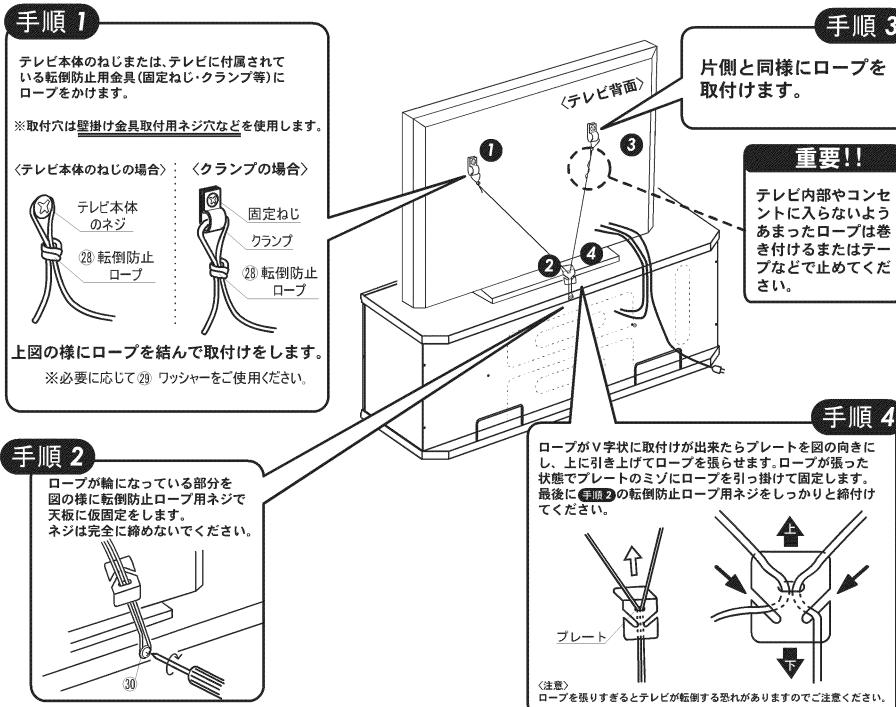
テレビにお子様が登ったり、揺すったり、押したりされるとテレビが前面方向に倒れるおそれがあります。その際の事故防止と地震等、非常時の安全確保のために、転倒防止を下記にもとづき実施して頂きますようお願い致します。

テレビの転倒防止処置についてはテレビ付属の転倒防止用部品にて対応出来る場合もございます。
テレビの取扱説明書をご参考の上、テレビ付属の転倒防止用部品かAVラック付属の転倒防止用部品のどちらか適した方を選択しお取付けください。

【テレビの形状により下図の様にお取付けていきものもございますので、ご了承ください】



※テレビ側に固定するネジは付属しておりません。



使用上のご注意

説明書には、お使いになるかたや他の人の危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しく設置し
お使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容をよく理解してから本文をお読み
になり、記載事項をお守りください。また、これらを保管し必要な時にお読みください。

■表示と図記号について



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定
される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う可能性が想定される内容
および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



警告

■ テレビやAVラックにぶら下がったり、上に乗せたり、寄りかかったりしないでください

テレビが転倒したり、機器が落下したり、こわれたりしてけがの原因となります。特に子供のいるご家庭ではご注意ください。

■ 振動のある場所に置かないでください

振動でテレビが転倒したり機器が落下しけがの原因となります。

■ ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所には設置しないでください

テレビが転倒し、けがの原因となります。水平で安定したところに据え付けてください。

■ 部品を改造しないでください

AVラックの強度が保たれなくなりテレビが倒れたり、機器が落ちたりしてけがをする恐れがあります。



注意

■ 薄型テレビ以外のものを載せないでください

本製品は薄型テレビを載せる専用AVラックです。

その他のものや重いものを載せないでください。

■ テレビはAVラックの中心に設置してください。

設置のバランスが悪くテレビが倒れたり
こわれたりして、けがをする恐れがあります。
※記載されている耐荷重を超える機器は載せないでください。

■ 高温・多湿の場所に置かないでください

直射日光やステップの熱が直接あたる場所に置くと、変形・変色・そりなどの原因となります。

■ 移動・設置において

● 移動させるときは接続している機器を取り外してから行ってください。
転倒してけがをする恐れがあります。

● 移動させた後に、ネジのゆるみ金具のカタツキがないか確認をしてください。

カタツキがあると変形・軽微な落とし物による原因となります。

● キャスターで移動させる時はゆっくりと動かしてください。床面の段差がある場合、キャスターの移動跡が残る恐れがあります。

■ 手指やさみにご注意ください

ガラス扉や可動部に手や指をはさみこまないようにしてください。けがをする恐れがあります。同様にテレビを設置する時もご注意ください。

■ ガラス部品について

ガラスには強化処理を施していますが、使い方を誤ると割れる恐れがあります。
割れるとガラスの破片が飛び散りけがの原因となりますのでご注意ください。

● ガラスに物をぶつける。ガラス扉に附いたままぶつかるなど強い衝撃を与えない
ようにしてください。破損する恐れがあります。

● 布地を引く。壁や机の上に布地を引くとガラスを傷めます。

破損しやすくなりけがの原因となることがあります。

● ガラスに傷やかけが生じた時は、すぐに取替えしてください。強化ガラスの場合
ガラスに傷がつくと突然破壊することがあります。

■ 屋外や浴室など、水のかかるおそれのある場所には設置しないでください

さびや故障・変形の原因となります。

■ 放熱を妨げないでください

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
壁に押しつけないでください。(10cm以上の間隔をあける)

■ 転倒防止の処置を行ってください

転倒防止の処置を行わないと、テレビが転倒しけがの原因となることがあります。

※転倒している転倒防止ロープ(前面方向)は地震等の揺れに伴なう転倒を最小限に
食い止めるのが目的であり、万一お客様や家具等に障害が生じた場合、一切の損害
に保証をお約束するものではありません。

■ 固定用ネジ・ショウパンなどが緩んだまま使用しないでください

変形をしてテレビが倒れたり、機器が落ちたりしてけがをする恐れがあります。

※製品の仕様は改善等の為、予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。

P.L. 記載削除用共済

